

# すすめよう！男女共同参画

## ◆「ジェンダー」を知っていますか？

「男だから外で仕事」とか「女だから家で家事や育児」などと言われたことはありませんか？「男だから」「女だから」という理由で、異なる役割が期待されるなど、社会のシステムや文化によっていつの間にか作り上げられた性別や性差のことを「ジェンダー（社会的性別）」といいます。

ジェンダーは、私たちの意識や生活の中に溶け込んでいて、知らず知らずのうちに、それに縛られた言動をすることも多いようです。男女共同参画社会を実現するためにも、家庭や職場、学校などあらゆる場に存在するジェンダーに気付き、見直すことが大切です。

## ◆「ジェンダー」がもたらす社会的影響

男性の長時間労働や休日出勤が社会問題になっています。子どもがいる男性にとっては子育てに時間が取れ

ず、町内会などの行事になかなか参加することができません。

また、国の統計データによりますと、女性の約6割の人が結婚・出産を機に会社を退職します。その後社会復帰しようと思っても、子育てと仕事の両立が難しく、なかなか社会に戻れないのが現状です。

これらは、「仕事は男性」「子育ては女性」というジェンダーがもたらすものです。その結果、長時間労働が常態化することや会社が優秀な人材を失い労働力不足になることなど、社会的にも影響してきます。

## ◆みんなで実践！男女共同参画

家事は家族で役割分担、子育ては夫婦で協力といったようにお互い様の精神で支え合い、自分らしさを意識した男女共同参画社会を目指しましょう。

問合先 役場企画課企画調整係（内線212）